

社内報

かけはし

2021年11月吉日

◆新社長からのあいさつ◆



代表取締役社長 比嘉盛勝

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会が新型コロナウイルス感染症の感染症対策を講じ、2021年（令和3年）7月23日から8月8日までの17日間・8月24日から9月5日までの13日間開催されました。そのなかで、今大会から追加種目に正式採用された、琉球王国の士族が教養として学んだ護身術がルーツであるといわれている沖縄発祥の空手で金メダルを勝ち取った喜友名諒選手に県民全員が感動を覚えたことと思います。この勢いに乗り、沖縄県の景気回復、早急な営業

展開、そして受注機会の活性化を期待します。

また、昨今のコロナ禍で人々の生活様式も大きく変化し、会議体は書面会議が多く社員同士のコミュニケーションが図りづらい状況が続いていますが、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら 報・連・相 の連携を図り全社員が品質目標を共有し知識向上、技能の実践を通して新しい課題に挑戦し生産効率の向上及び業績改善に共に頑張りましょう。

◆全国労働衛生週間 10月1日～7日◆



本週間 2021年10月1日～7日 準備期間 2021年9月1日～30日

全国労働衛生週間は、働く人の健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりに取り組む週間です。

昭和25年に第1回が実施されて以来、本年度で第72回を迎えます。

この機会に自主的な労働衛生管理活動の大切さを見直し、積極的に健康づくりに取り組んでみましょう。



スローガン

向き合おう！ ところとからだの 健康管理

◆ 県産品愛用月間 7月 ◆ ◆ 第45回沖縄の産業まつり 10月23日・24日 ◆



沖縄の産業まつりは「県内の全産業を網羅した総合産業展」と位置付けて毎年奥武山公園で開催され、1日約5万人の人が訪れるまつりです。

第45回沖縄の産業まつりは、長引く新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から昨年に引き続き「ポータルサイト・地域分散開催」として、「県産品 使って贈って 笑顔の輪」の標語をテーマに、10月23日（土）・24日（日）の2日間開催されました。

我が社もポータルサイトで自社PR、バナー広告、そして新聞告知広告【10/22⇒琉球新報、10/23⇒沖縄タイムス】しています！

☆来年は、コロナが落ち着き通常現地開催になるといいな♪☆

◆ 第62回品質月刊 11月1日～30日 ◆

テーマ●今こそ目指そう 新たな社会のクオリティ

品質月刊とは

「品質月間（Q月間）」の起こり

1951年（昭和26年）9月、初めての品質管理大会が大阪で開催され、翌年には八幡製鐵（株）、富士製鐵（株）、三共製薬（株）、信越化学工業（株）の4社が、8月から11月の間にそれぞれ品質管理強調月間を設立。「品質管理（QC）」という言葉は、広く各業種に中小企業まで浸透してゆき、一般消費者もマスコミその他を通じてその知名度も高くなり、「品質」に対する関心が盛り上がり、これを受けて、各種団体が一丸となった品質管理の運動の中心として「品質月間委員会」が結成され、1960年（昭和35年）に毎年11月を「品質月間」とすることが決定。

主催機関は日本科学技術連盟、日本規格協会、日本生産性本部、日本能率協会、後援機関は科学技術庁（現在の文部科学省）、通商産業省（現在の経済産業省）、日本商工会議所、日本放送協会になります。

「品質月間」の名称

「品質月間」という名称は、準備の段階では、品質管理月間、品質管理強調月間などの名前も検討されていたようですが、消費者も一緒になって行う活動だから「管理」という字をとり、「品質月間」に決まったとのこと。

Qマークと「Q旗」

「品質月間」を盛り上げるためにはQC共通のマークと旗を作ることになり、芸術大学に依頼し、作成したいくつかの案を各所で投票などを行い、当初のQ旗のマークはブルーの国連色でしたが、いろいろな意見を参考にして日の丸の赤色に決定したのが現在のQマークとQ旗になります。



◆我が社の「新型コロナウイルス感染症対策」◆

突如となく現れた未知なるウイルス「COVID-19」は2019年2月初旬頃で、市場に出回っていたマスクやアルコール消毒液が一瞬にして消え、感染症予防対策に途方に暮れた記憶はまだ新しいと思います。その中で、今回、我が社の「新型コロナウイルス感染症対策」をご紹介します。

- 2020年 2月 マスク購入、従業員トイレのペーパータオルへの切替
3月 次亜塩素酸水購入
4月 非接触型体温計購入、全従業員用マスク購入、従業員トイレ自動水栓へ切替
6月 アルコール消毒液購入、非接触型体温計追加購入
7月 高濃度エタノール購入
8月 除菌ウェットティッシュ購入、抗体検査キット購入、アルコール消毒液購入、工場用トイレ外側手洗い場設置、自動アルコールディスペンサー購入、飛沫シャットアウトパネル購入
9月 抗体検査キット追加購入、アルコール消毒液追加購入、
10月 飛沫シャットアウトパネル追加購入、オゾンエアクリア3台購入
サーモグラフィ導入、
11月 味覚確認用として社内外部の方へ飴玉の提供
- 2021年 1月 我が社シーサーへマスクの着用、抗菌化スプレー・ウェットティッシュ購入、トイレ用のゴミ箱を蓋付ペダル式へ切替、自動アルコールディスペンサー追加購入
2月 お客様用のお茶をペットボトル対応へ切替
3月 アルコール消毒液追加購入
4月 アルコールディスペンサー追加購入、
5月 PCR検査（県外出張後の健康確認）
6月 社内一斉PCR検査の実施
8月 自動アルコールディスペンサー追加購入
9月 第2回社内一斉PCR検査実施



STOP!
感染拡大
—COVID-19—



我が社は、お陰様で、従業員ひとりひとりの意識、心掛け、ご協力のもと有難いことに「新型コロナウイルス感染症感染者」は出ておりません！従業員及び従業員の家族の安全を守るため感染症対策を継続実施してまいりますので、引き続き、みなさまのご協力よろしく申し上げます！！



祝 受賞

沖縄県工業連合会 優良従業員賞



2021年優良従業員賞は、工事部所属 現場管理者 高江秀和（左）・赤嶺誠（右）です。優秀で責任感が強く常に業務に精励し、社内に於いても良きリーダーのお二人です！ 受賞おめでとうございます！

産業標準化事業功労者に対する 沖縄総合事務局長表彰



常務取締役
大城盛和

「産業標準化事業功労者に対する沖縄総合事務局長表彰」は、産業標準化及び品質管理業務に永年にわたり関与し、産業標準化の推進及び普及に寄与し、その功績が顕著であると認められるものに贈られる賞です。

大城常務は、JIS 認定取得、(公社)日本下水道協会認定取得、(一財)日本建築センター認定取得に貢献、また、本土橋梁企業の独壇場であった県内市場状況を覆し、地元企業による受注、生産を実現。多岐にわたりご尽力されていますが、現在、培った知識と経験を惜しみなく活かし社員教育、若手育成、社員の技術向上や意識改革に取り組み、JIS 工場としての品質管理、標準化を図っています。

中央労働災害防止協会 緑十字賞

相談役 大城正治

緑十字賞は、長年にわたり我が国の産業安全または労働衛生の推進向上に尽くし、顕著な功績が認められる個人等に贈られる賞です。

大城相談役は、昭和45年9月に琉球コンクリート（現リウコン株式会社）に入職、今日に至るまで51年間、会社の発展のためご尽力され、様々な分野の発展にも熱心に取り組まれています。

安全委員会の立ち上げ、安全管理者として先頭に立ち、安全管理体制を整え、月一の工場、施設パトロールの実施、安全報告会を設け更に週初めに安全念押し朝礼をおこない再発防止に務め、自社は固より同事業場等への安全衛生教育を徹底させ、安全衛生水準、向上に尽力されています。沖縄県労働基準協会那覇支部理事を22年、その後本部理事を6年務め、県内企業への労災防止へ啓蒙、安全衛生意識の高揚並びに安全衛生管理活動の定着、水準向上に寄与した実績・功績を修めています。



🌸受賞おめでとうございます！ 社員一同、心よりお祝い申し上げます🌸

(公社) 日本下水道協会 【製品立会検査】

{実施期間：2021年10月6日・7日（2日間）}



10月6日：検査内容

下水道用鉄筋コンクリート管（JSWAS A-1） 製品名：ヒューム管

検査員立会いのもと、製品抜取りを外観・形状及び寸法検査／外圧試験／水密試験を実施



10月7日：検査内容

下水道用鉄筋コンクリート製組立マンホール（JSWAS A-11）IB1（ユニホール）

検査員立会いのもと、製品抜取りを外観・形状及び寸法検査／軸方向耐圧強さ試験／水密試験／側方曲げ強さ試験を実施

両製品共に「合格」

次は11月10日・11日の2日間 基本調査が行われます

57 期は正念場、総力合わせて 対処しよう

- 自社製品の販売強化、大型製品の販路拡大
- 顧客掌握、外部要因の情報収集、橋梁の営業展開、P C 技士の取得
- 収益力の改善、財務体質の強化、残存製品の有効活用、受注製品の外注費低減
- 働き方改革残業管理の法令遵守、O A 機器、携帯アプリの有効活用、
業務効率の改善
- 新型コロナウイルス感染症感染防止の徹底、各種助成金制度の申請、
コロナ禍での営業展開の構築
- プレハブ協会 N 認定取得に伴う建築部材の受注増、コンボルトタンク認定取得に
よる販売拡大
- 設備・保全計画書による優先的な設備改善、建屋の補修
- 新製品の開発・1 2 3 N を開発し販売展開の基盤とする

◆製造部【営業部1課 パイル】紹介◆



平均年齢 46.7歳とちょっとお高めな感じです♪

みなさん、しっかり間隔をとり密になっていないのがわかりますね☆
いつも、暑い中、本当にお疲れ様です(‘◇’)ゞ



チョコっと豆知識 🖱️
コンクリート杭は、
1910年(明治43年)に開発された
「現場締め既製鉄筋コンクリート杭
(角杭)」が最初といわれています。



コンクリートパイルは別名「基礎杭」と呼ばれていて、土木、建築とありとあらゆる構造部を支えるために必要不可欠な存在です。軟弱な地盤に、コンクリートパイルを適切な位置に打ち込み、安全な地盤へ変えます。コンクリートパイルは、ショッピングセンター、レジャー施設、オフィスビルなどの建物の下に使用されています。

地中に埋まってお目にかかれませんが、可視化できれば宣伝効果はもちろん、従業員の励みになると思いませんか。



◆リウコン従業員 わたしの趣味◆

☆社内報トップバッターを務めてくださるのは、2019年6月に入社しました技術管理部所属の平田誠さんです。



社内報、自己紹介トップバッターに選出された平田です。

趣味は、釣り、バドミントン等ありますが今回は常務からのすすりもありドローンをメインに僕の趣味を紹介します。

まず、きっかけは、エンジンヘリコプターをしている友達がいて

「やってみたい！」という思いからでしたが、色々調べると、金銭

的な問題と一人前に飛ばせるまで時間がかかると知り挫折…けど、そのあと「ドローンなら飛ばせる！」と思い、ダメ元で購入したのが始まりでそれが2015年でした。すぐにドローンを飛ばせることはできたのですが、その機体は、少しの風でもあおられ、ひっくり返ったり、撮影動画がブレブレでどこを撮ったんだ？ということが多かったため、2016年に思い切って評価が高かったファントム4を購入しました。この機体はホバリングもブレもほぼ無く動画撮影も4Kという自分にはオーバースペックの機体で、ちなみにリウコンの敷地で飛ばしているのはこの機体になります!!!日頃飛ばしている場所は、人気のない広場、海、そしてリウコンの敷地内です(笑)こんなにドローン撮影依頼があると思っていなかったのも、愛機も喜んでいると思います。ドローンの魅力は、なんと言っても今まで行ったことのない場所から見たことのない景気を見られることだと思います。最近のドローンは景色だけではなく建築現場や橋梁などの点検、目視検査などにも活用されています。最後に、ドローンで撮影した写真を【↑↑リウコン敷地↑↑】紹介してスペースを埋めたいと思います(笑)写真残しておいて良かった~♪



洲崎の公園



ヤンバルの風力発電



筆者遠影、宮城島で撮影。赤丸の中心が自分

泡瀬一文字